

Q&A

Q 公募制推薦入試で受験を考えているのですが、他の大学や短期大学との併願受験はできますか？

A 前期日程はすべての専攻で併願受験が可能です。出願時に「併願」を選択してください。ただし、入学意思の確定は年内になります。後期日程は専願のみです。

Q 公募制推薦入試に出願する際、評定平均値の基準はありますか？ また、評定平均値はどのようにあつかわれますか？

A 出願時の評定平均値の基準はありません。ただし、評定平均値は各専攻とも「評定平均値×6」点として点数化しています。一般入試では参考程度として取り扱います。

Q 遠方からの受験を考えていますが、地方試験会場はありますか？

A 地方試験会場は設けていません。試験会場は本学のみです。
近隣のホテル等を紹介しますので、本学入試広報室へお問い合わせください。

Q 面接ではどのようなことが質問されますか？

A 本学への志望動機や入学後の抱負、自己PRなどの自己分析に関すること、高校生活についてなど一般的な質問が基本となります。さらに志望する専門分野への興味・関心の高さや目的意識の強さなどを質問します。あなた自身の思いや考えを飾ることなく率直に話してください。

Q 面接の形態や時間について教えてください。

A 受験生1名、面接官2名で約10分程度の面接を原則としています。ただし出願の状況などによりグループ面接になることもあります。この場合でも受験生同士の討論や意見交換などは行いません。

Q 基礎教養試験について教えてください。

A こども教育専攻は国語、リハビリテーション学専攻・看護学専攻は国語・英語の科目試験です。
また、「基礎教養」試験なので、各科目は高校1年までの内容とします。

Q 基礎学力試験について教えてください。

A こども教育専攻は国語、リハビリテーション学専攻・看護学専攻は国語・英語の科目試験です。
また、「基礎学力」試験なので、各科目は高校1年までの内容とします。

Q 白鳳では、看護師を取得し、助産師、保健師もしくは、言語聴覚士が取得できると聞いたのですが、教えてください。

A 3年間で看護師を取得後、希望者は内部進学制度により、専攻科助産学専攻(助産師)、専攻科地域看護学専攻(保健師)もしくは、専攻科リハビリテーション学専攻言語聴覚学課程(言語聴覚士)に内部進学することが可能です。専攻科1年間で助産師、保健師もしくは言語聴覚士を取得でき、さらに学士(看護学もしくは保健衛生学)【4大卒同等学位】も取得
(注)内部進学には、専攻の推薦が必要です。

Q 白鳳では、理学療法士、あるいは作業療法士を取得し、言語聴覚士も取得できると聞いたのですが、教えてください。

A 3年間で理学療法士、あるいは作業療法士を取得後、希望者は内部進学制度により、専攻科リハビリテーション学専攻言語聴覚学課程(言語聴覚士)に内部進学することが可能です。専攻科では、わずか1年間で言語聴覚士を目指します。本学は、合計4年間で、理学療法士もしくは作業療法士と言語聴覚士の2つの資格が取得できる、日本でただ1つの学校です。その2つの資格を持つことで、医療従事者として、活躍の幅が
(注)内部進学には、専攻の推薦が必要です。

Q こども教育専攻についてですが、ピアノは初心者でも大丈夫ですか？

A 本学では防音の個別ピアノレッスン室を完備しており、一人ひとりが授業の空き時間などを利用して自由に練習することができます。また2018年春から最新のMusic Laboratory Systemを導入し、集団・個別ともにピアノレッスンがさらに充実しました。毎年、多くのピアノ初心者が入学してきますが、教員のサポートを受けながら、授業前や放課後に懸命に練習に取り組んでいます。この練習の成果があがるよう、本学では、できるだけ早い時期からピアノに慣れておくことをお勧めしています。

Q 幼稚園教諭2種免許と保育士資格の取得率は？

A 本学は全員100%2つの資格が取得できるカリキュラムを組んでいますので、卒業時には全員が必ず取得できます。

Q 入試についてもっと詳しく知りたいのですが、どうすればよいでしょうか？

A 本学のホームページで詳しい情報をお知らせしておりますので、チェックしてみてください。

アドレスは <http://www.hakuho.ac.jp>

Q&A

Q 学生納入金以外に別途必要な費用を教えてください。

A ①教科書や課題などの教材費が別途必要となります。これは入学前課題の教材費と入学後の教科書などの教材費です。専攻や履修する科目数などによって異なりますが概算の金額は以下のとおりです。

入学前課題の教材費

リハビリテーション学専攻 27,000円(予定)

看護学専攻 27,000円(予定)

入学後の教科書等教材費

こども教育専攻 約50,000円(年間)

リハビリテーション学専攻 約100,000円(年間)

看護学専攻 約100,000円(年間)

入学後の資格取得等に関する費用

こども教育専攻約22,000円(2年間・予定)

②式典や就職活動などに着用するフォーマルスーツや実習などで着用するユニフォームの費用が必要となります。フォーマルスーツは全専攻共通です。ユニフォームは各専攻で異なります。金額は以下のとおりで、入学後1年生の6月に口座振替にて徴収します。

フォーマルスーツ代

全専攻共通 37,700円(女子のみ)

ユニフォーム等諸物品代

こども教育専攻 4,000円

リハビリテーション学専攻 16,450円

看護学専攻 38,520円

③卒業アルバム代や謝恩会などの費用として卒業関係費が別途必要となります。

各専攻共通で約25,000円を卒業学年で徴収しています。

Q こども教育専攻で小学校教諭免許を取得するのに費用は別途必要ですか？

A 小学校教諭2種免許を取得するには、別課程の科目を履修する必要があります。その費用として2年間で200,000円が別途必要となります。

Q 海外研修に必要な費用を教えてください。

A 海外研修に参加を希望する場合は、各専攻共通で約400,000円～500,000円が別途必要となります。

Q 専攻科1年課程への進学に必要な費用を教えてください。

A それぞれの専攻科により授業料等が異なります。詳細は本ガイドの18ページを参照ください。記載してある事項以外に、専攻科リハビリテーション学専攻言語聴覚学課程は、入学前に集中講座の受講が必要となり、科目履修料として別途約100,000円(テキスト代等除く)が必要となります。